

日本の人口には、世界と比べてどのような特色があるだろう？

現在の日本の人口＝約（ 1.2億 ）人

①日本の人口は、どのように変化してきただろう？

- ・ 1940年代のベビーブーム以降は増加し続けてきたが、1980年を過ぎた頃から少子高齢化が進み近年はわずかに減少している。

②人口が多い都道府県名を資料集の巻末から調べよう

1位：（ 東京 ）→（ 1314 ）万人	4位：（ 愛知 ）→（ 746 ）万人
2位：（ 神奈川 ）→（ 908 ）万人	5位：（ 埼玉 ）→（ 727 ）万人
3位：（ 大阪 ）→（ 887 ）万人	（ 23 ）位：熊本→（ 183 ）万人

③日本の人口は、どこに集中していますか？

- ・ 東京、大阪、名古屋などの**三大都市圏**に集中している。
- ・ 各地方の**地方中枢都市**や**政令指定都市**にも人口が集まっている。

④資料1「日本の人口ピラミッドの変化」と資料3「日本の人口の移り変わり」から、どのようなことがわかるだろう？

- ・ 高齢者の割合が増加し、子どもの割合が減少している。（**少子高齢化**が進んでいる）
- ・ 平均寿命が延びている。

過密問題

1 なぜ、そこに人口が集中したのですか。

企業や工場など、働く場所が多いから。

2 そこでは、どんな問題が出てきましたか。

交通渋滞や大気汚染、ゴミ問題などの**過密問題**が発生した。

3 そんな問題を解決するために、どんな対策が取られましたか。

都市郊外や湾岸部の開発を進めた。

都心回帰現象

4 その後、大都市の中心（都心）では、どんな変化がおこりましたか。

都心部の人口が減少し、郊外の人口が増加する**ドーナツ化現象**が起きた。

拡大する 過疎地域

5 大都市に人口が集中する一方、農村では、どんな問題がおこっていますか。

若い人が仕事を求めて都市に出て行くため、人口減少と少子高齢化が進んでいる。 ※**限界集落**（65歳以上の割合が過半数）が増える。

活性化の 取り組み

6 農村では、どんな活性化対策が試みられていますか。

地域の特色を生かした**町おこし・村おこし**